



平成 20 年 3 月期

第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 31 日

上場会社名 新光商事株式会社
 コード番号 8141
 代表者 代表取締役社長 北井 暁夫
 問合せ先責任者 取締役 蜂谷 訓平

上場取引所 東証一部
 URL <http://www.shinko-sj.co.jp/>
 TEL (03)6361 - 8111

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 1 四半期	65,719 92.4	2,482 162.3	2,597 164.5	1,740 173.5
19 年 3 月期第 1 四半期	34,162 3.4	946 18.4	982 11.1	636 2.5
(参考) 19 年 3 月期	182,239	6,834	6,963	4,047

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	75 80	-
19 年 3 月期第 1 四半期	27 71	-
(参考) 19 年 3 月期	176 29	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	103,184	43,103	41.6	1,868 04
19 年 3 月期第 1 四半期	73,209	38,041	52.0	1,656 78
(参考) 19 年 3 月期	96,448	41,124	42.6	1,791 24

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 1 四半期	2,493	151	1,859	9,864
19 年 3 月期第 1 四半期	5,169	254	11	8,484
(参考) 19 年 3 月期	1,634	654	1,078	13,773

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第 1 四半期末
	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	-
19 年 3 月期第 1 四半期	-

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】
 （％表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	120,000	43.7	4,600	56.9	4,600	56.9	3,000	65.5	130	67
通期	220,000	20.7	8,000	17.0	8,000	14.9	5,000	23.5	217	78

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
 特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定しておりますが、実際の業績は、業況の変化などにより、大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における経済環境は、国内においては、IT・デジタル分野において生産・在庫の調整が生じており一時的な調整局面に入っております。一方娯楽機器業界においては、ホール事情等の不安定要因はあるものの、一部の遊戯機器メーカーは引続き好調さを保っております。海外においては米国において不安要因があるものの新興国を中心に堅調に推移しております。

この様な環境のもと当社グループの業績は、国内においては、海外向け携帯電話用液晶パネルや液晶パネル用ドライバICは減速いたしました。娯楽機器向けビジネスはヒット商品に恵まれ、当第1四半期は好調に推移いたしました。また、海外においても娯楽機器ビジネスが好調に推移し、更に当第1四半期連結会計期間からNT販売株式会社を新たに連結対象子会社に加えた結果、当第1四半期における当社グループの業績は、連結売上高657億19百万円（前年同期比92.4%増）、営業利益24億82百万円（前年同期比162.3%増）、経常利益25億97百万円（前年同期比164.5%増）、四半期純利益17億40百万円（前年同期比173.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における財政状態は、総資産が1,031億84百万円となり、前連結会計年度と比べ67億36百万円増加となりました。これは主に売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加、たな卸資産の増加等によるものです。純資産は431億3百万円となり、自己資本比率は41.6%となりました。これは主に四半期純利益を計上したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は98億64百万円となり、前連結会計年度末と比較して39億8百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは24億93百万円の支出となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益25億96百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加額11億75百万円、たな卸資産の増加額29億86百万円、法人税等の支払額11億82百万円等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1億51百万円の支出となりました。主な要因は、無形固定資産の取得による支出1億36百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは18億59百万円の支出となりました。主な要因は、短期借入金の実行による収入39億47百万円があったものの、短期借入金53億90百万円の約定弁済の支出等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の市場環境につきましては、海外においては米国経済に不安要因があるものの堅調に推移すると見られ、国内においても一時的な調整局面を脱し上昇局面へ転ずると思われ。当社グループの平成20年3月期の業績予想につきましては、現在のところ、前回発表（平成19年5月17日）の通期の連結業績予想に変更はございません。

4. その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

有形・無形固定資産の減価償却の方法については、上半期見込額のうち当四半期分を計上しております。法人税等の税金費用については、法定実効税率をベースとした簡便法により計算しております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	8,484	9,864			13,773
2. 受取手形及び売掛金	39,772	61,309			54,853
3. たな卸資産	11,247	17,335			13,520
4. 未収入金	5,172	5,427			5,710
5. その他	734	745			763
貸倒引当金	28	181			139
流動資産合計	65,383	94,501	29,118	44.5%	88,481
固定資産					
1. 有形固定資産	2,761	2,866	104	3.8%	2,766
2. 無形固定資産	158	529	370	234.6%	207
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	3,433	3,516			3,349
(2) その他	1,575	1,809			1,680
貸倒引当金	101	38			37
投資その他の資産合計	4,906	5,287	380	7.8%	4,992
固定資産合計	7,826	8,683	856	10.9%	7,966
資産合計	73,209	103,184	29,975	40.9%	96,448
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	28,734	51,394			47,894
2. 短期借入金	2,680	2,827			970
3. 役員賞与引当金	-	7			42
4. その他	1,535	2,390			3,023
流動負債合計	32,949	56,619	23,669	71.8%	51,930
固定負債					
1. 長期借入金	1,100	2,000			2,000
2. 再評価に係る繰延税金負債	143	354			354
3. 退職給付引当金	759	876			808
4. 役員退職慰労引当金	124	-			133
5. その他	91	230			96
固定負債合計	2,218	3,461	1,243	56.1%	3,393
負債合計	35,167	60,081	24,913	70.8%	55,323
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	7,336	7,336	-		7,336
2. 資本剰余金	7,434	7,435	0		7,435
3. 利益剰余金	22,332	26,487	4,154		25,160
4. 自己株式	65	72	7		70
株主資本合計	37,038	41,186	4,147	11.2%	39,861
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	865	952	86		832
2. 繰延ヘッジ損益	8	-	8		-
3. 土地再評価差額金	208	516	308		516
4. 為替換算調整勘定	62	230	292		86
評価・換算差額等合計	1,003	1,699	696	69.4%	1,262
少数株主持分	-	217	217		-
純資産合計	38,041	43,103	5,061	13.3%	41,124
負債、純資産合計	73,209	103,184	29,975	40.9%	96,448

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	34,162	65,719	31,557	92.4%	182,239
売上原価	31,266	60,566	29,300	93.7%	166,598
売上総利益	2,895	5,152	2,256	77.9%	15,640
販売費及び一般管理費	1,949	2,669	720	37.0%	8,805
営業利益	946	2,482	1,536	162.3%	6,834
営業外収益	54	138	83	153.8%	228
1. 受取利息	17	49			141
2. 受取配当金	17	22			35
3. 雑収入	19	65			52
営業外費用	18	23	4	25.3%	99
1. 支払利息	6	14			26
2. 為替差損	8	-			32
3. シンケートロ-手数料	-	-			12
4. 雑支出	3	9			27
経常利益	982	2,597	1,615	164.5%	6,963
特別利益	62	29	32	52.5%	210
特別損失	29	31	2	7.0%	922
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,015	2,596	1,580	155.7%	6,251
税金費用	378	852	473	124.9%	2,204
少数株主利益	-	3	3		-
四半期(当期)純利益	636	1,740	1,103	173.5%	4,047

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	1,015	2,596	6,251
減価償却費	41	66	168
退職給付引当金の増減額	8	12	57
役員退職慰労引当金の増減額	3	133	12
貸倒引当金の増減額	58	15	12
役員賞与引当金の増加額	-	7	42
受取利息及び受取配当金	34	72	176
支払利息	6	14	26
有形固定資産売却益	-	0	143
有形固定資産売却・除却損	0	2	220
投資有価証券評価損	18	-	51
売上債権の増減額	1,764	1,175	13,228
未収入金の増減額	344	338	689
たな卸資産の増加額	1,514	2,986	3,787
仕入債務の増減額	4,544	864	14,615
未払消費税等の増減額	71	75	60
その他の資産及び負債の増減額	627	455	34
取締役賞与の支払額	30	42	30
その他非資金取引	0	472	1
小 計	4,224	1,369	3,356
利息及び配当金の受取額	34	73	176
利息の支払額	1	15	22
法人税等の支払額	977	1,182	1,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,169	2,493	1,634
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	-	2,050
定期預金の払戻による収入	-	-	2,052
投資有価証券の取得による支出	199	2	205
投資有価証券の売却による収入	-	47	0
有形固定資産の取得による支出	11	90	596
有形固定資産の売却による収入	0	0	448
無形固定資産の取得による支出	19	136	130
貸付による支出	0	3	0
貸付金の回収による収入	0	1	1
その他投資資産の取得による支出	37	8	293
その他投資資産の売却・解約による収入	12	40	118
投資活動によるキャッシュ・フロー	254	151	654
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	580	3,947	6,751
短期借入金の返済による支出	290	5,390	8,071
長期借入れによる収入	-	-	1,000
長期借入金の返済による支出	-	-	200
自己株式の取得に係る支出	3	2	8
自己株式の売却による収入	0	-	1
配当金の支払額	275	413	550
財務活動によるキャッシュ・フロー	11	1,859	1,078
現金及び現金同等物に係る換算差額	69	311	94
現金及び現金同等物の減少額	5,481	4,192	192
現金及び現金同等物の期首残高	13,861	13,773	13,861
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	104	284	104
現金及び現金同等物の期末残高	8,484	9,864	13,773

6. 販売実績

当四半期の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	前年同四半期比(%)
電子部品事業(百万円)	33,490	132.2
アッセンブリ事業(百万円)	30,723	493.9
その他の事業(百万円)	1,505	57.8
合計(百万円)	65,719	192.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。